

□ 要請番号 (JL53925A21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
南アフリカ共和国	G123 ソフトボール	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ・芸術・文化省

2) 配属機関名 (日本語)

ソフトボール南アフリカ(SSA)

3) 任地 (リンポポ州 カブリコム郡 モコパネ) JICA事務所の所在地 (プレトリア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ソフトボール南アフリカ(SSA)は、1994年に設立された、スポーツ・レクリエーション南アフリカの精神に沿って、「活動的で勝利を収める国民」を創造するビジョンを共有する、ソフトボールの国家統括組織である。大会の主催と運営、すべてのレベル(学校、大学、マスターズ)でのソフトボールの育成への働きかけを行っている。国内には約200のクラブ、10,000人以上の選手、100万人以上のファンとサポーターを有する。

[ソフトボール南アフリカ情報](#)[活動場所位置情報](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

国内地方におけるソフトボール競技者人口を増やすことにより、国代表チームの底上げを図る。国内各地でソフトボールが広まりつつあるが、指導者の人材不足は継続的な問題となっている。リンポポ州においてもより多くの方にソフトボールを広め、既存の州代表チームの技術面向上を目指す。他国に派遣されている青年海外協力隊(ソフトボールコーチ)の活動を知っていたことが一つのきっかけとなっているが、指導者人材不足とソフトボール人口増加のため、まずはリンポポ州における青年海外協力隊派遣の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下の活動を現地ソフトボール指導者や関連団体関係者と共に実施する。※関係者との対話を通じ、隊員の経験を基に柔軟に内容を変更しながら活動する。

- 日常的な州代表女子チームのソフトボールの指導(フィジカルトレーニング、メンタルコンディショニング、マナー礼儀などの向上)への協力
- 近隣学校におけるソフトボールの紹介、練習への協力
- 大会開催の企画・運営への協力

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ソフトボール道具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:現地コーチ 1名(男性:50歳代)

活動対象者:チーム選手、学生など数百名(15歳~25歳程度)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：競技経験が必要なため

[性別]： (男性) 備考：男性限定派遣任地のため

[経験]： (競技経験) 3年以上 備考：要請先の希望
(指導経験) 2年以上 備考：要望先の希望

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (0～30℃位) [電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】

南アフリカ共和国では都市部と地方における生活環境に格差があり、任地での購入可能な物資等には限りがある。過去、全国的な計画停電があり一日のうち数時間停電という日が続いたが、2025年2月現在は停電はなく安定している。計画停電再開の可能性もあるので、理解が必要である。安全対策意識の高い人物だと尚良い。